

## 令和5年度 第3回青森市子ども会議

- 1 日 時 令和5年7月30日（日）9時30分～12時30分
- 2 場 所 青森市総合福祉センター1階 研修室
- 3 出席者 会場参加：子ども会議委員12名、子どもサポーター3名、事務局2名  
オンライン参加：子ども会議委員1名
- 4 活動内容 夏休みの活動について
- 5 開催概要

前回に引き続きグループに分かれて、より具体的に夏休みの活動計画をたてました。

### 夏休みの活動について

#### <青森の推しを発信し隊（オン隊）>

まず、参加可能な委員が多い日程から、8月16日に浅虫での散策を、19日に食に関する活動をすることに決めました。

浅虫の散策では、青森駅から青い森鉄道に乗って浅虫温泉駅に向かい、子ども会議委員が考えた散策コースを満喫することにしました。浅虫は温泉街なので、だれでも気軽に楽しめる足湯があったり、温泉卵を作ることができるスポットがあったり、少し歩けば海に行けたりと、とても魅力あふれる地域なので、今年度の活動で浅虫の魅力をより広める予定です。広くいろんな人たちに楽しんでもらうために、低予算で楽しめるコースをみんなで作ります。

また、19日に行う食に関する活動では、“海道そば”を実際に自分たちで作って食べる体験をする、アップルパイに合うりんごの品種の食べ比べをする、袋ラーメンに合うトッピングを見つける、の3つに取り組みます。

袋ラーメンはしょうゆ味で統一し、トッピングはりんご、八戸せんべい、ビターチョコレートとココア、レモンとパクチー、もやし、もち、角煮、キムチとチーズ、ツナ、アボカド、天かす、豆腐、インスタントコーヒー、よっちゃんいか、わさびのほかに浅虫散策で面白いトッピングが見つければ追加する予定です。

ほかにも生クリーム、練乳、アイス、たこ焼き、紅ショウガ、セロリ、ほたて、しじみ、豆乳などの意見が出ましたが、手軽に購入できなかったり、試したいという委員がいなかったりでトッピングから落選しました。

8月27日には、ACAC（国際芸術センター）で「見えない建築ツアー」に参加して、その後、憩いの牧場で「身近なものを使って棒パンチャレンジ」を行います。棒パンは、最近テレビで見かけることが増えてきましたが、青森市独自の食文化であることを青森市の子どもたちにもあまり知られておらず、また青森市以外の人にはあまり棒パンが知られていないので、自分たちで棒パンの楽しさや美味しさをPRします。



### <Improve Aomori City by children (Improve A. B. C.) >

青森市清掃工場の見学については、委員が直接電話して申し込むことにし、日程はみんなの参加率が高かった8月16、19、24日の中で施設側の受け入れが可能な日にすることにしました。青森市清掃工場を見学し、ごみの処理やごみの分別などの知識を深めたいと思います。また、合浦公園で拾ったごみを青森市清掃工場へ直接持ち込み、どのようにごみが受け入れられるのかも体験します。

このほか「わたしたちの考える理想の青森市」について、青森市で困っていることや問題点を洗い出して、どう改善できるのかなどの案を出し合いました。次回会議では、実際に地図など書き込みながら「わたしたちの考える理想の青森市」について話し合います。

